

週刊

文教ニュース

発行所 (株) 文教ニュース社

〒105-0003
東京都港区西新橋1丁目23番10号 南和ビル
電話 03(3503)6931 FAX 03(3503)6933
(Eメール) news@bunkyo-news.jp
(発行日) 毎週月曜日 (購読料) 月額¥6,720(本体¥6,400)

平成16年6月21日(月曜日)

第1784号

2004 ©

- 「文部科学時評」
- 文部科学省提出法案8本全て成立、法案成立報告会開く
- 国立大学法人学長・共同利用法人機構長会議開く
- 社団法人・国立大学協会が第1回総会、法人の設立記念祝賀会
- 「平成17年度国立大学法人運営費交付金の取扱い」
- 「今後の南極観測事業の在り方」で報告書
- IODPの研究航海を開始、独学術交流会事務総長が表敬
- 両陛下を迎えて第94回日本学士院授賞式
- ウクライナ外務大臣が河村大臣を表敬
- 連合が国庫負担制度で河村大臣に要請書、中教審に教育課程企画特別部会
- 平成15年の懲戒処分、教育職60人、行政職・医療職等36人
- 「文部科学本省係長級人事異動」(4月1日) ③
- 「人事異動」(6月17日等)、JST広島でシンポジウム
- 「研究現場発、最先端技術の応用に向けて」(理化学研究所) ④
- 「多様な手法の活用により整備された大学施設」(広島大学) ①
- 「国立大学法人における財務管理等の戦略的活動」(鳥取大学) ③
- 福井大 21
- 福井大 22
- 旭川医大、宇都宮大 23
- 京大、国際美術館 25
- 広島大、滋賀医大 27
- 防災科学研、メディアセンター 29
- 岩手大、山形大 31
- 山形大、上教大、富山大、京畿大 33
- 新潟大、静岡大 35
- 福井大、金沢大、金沢星稜大 37
- 三重大、京畿大、広島大 39
- 滋賀大、岡山大 41
- 徳島大、愛媛大 43
- 愛媛大、大分大、メデセン 45
- 九州大、宮崎大 47
- 釧路、鶴岡、富山高専 49
- 八戸高専、宮城高専 51
- 奈良、宇部、阿南、鹿児島高専 53
- 全国青年の家等施設代表者会議に国公立所長133名、日本芸術院 55
- 赤城、乗鞍、若狭湾、曾爾 56
- 「大学人国記Ⅱ」(新潟大学) ⑪ 57
- 「国際教養大学」開設記念祝賀パーティーに200人 58
- 「まるのうち往来」 59
- 17年度国立大学法人等施設整備事業に関わる整備方針 60
- 「文部科学省通達・通知等」 61
- 「シンガポール日本語履修生徒が表敬、3宇宙飛行士と意見交換」 62
- 「デスク日記」 63

目

次

春季企画展「森と里と海のつながり」

京大フィールド研の挑戦

京都大学総合博物館では、春季企画展「森と里と海のつながり」——京大フィールド研の挑戦——を6月2日から開催している。フィールド研は、野外研究関連の諸施設を併せて、京大の伝統であるフィールド科学の一大拠点を形成したもので、企画展は21世紀の地球規模の環境問題の解決という壮大なミッションを掲げて昨年発足したセンターを紹介するもの。同博物館では、初めての試みとして一般



||京都工芸繊維大学||

第1回就職ガイダンス

京都工芸繊維大学は6月2日、今年度第1回目の「就職ガイダンス」を実施した。これは、同大学学生サービス課が主催し、主として200名の学生が参加した。古山理事(教務・学生担当)から、就職活動についての心構えについて話があり、引き続き「就職環境と就職活動のすすめ方」をテーマに株式会社リクルートHR関西担当チーフ前田恵信氏によるガイダンスが行われた。また、現在の就職環境、企業が求める人間像などがわかりやすく説明された。



京都工芸繊維大学は6月2日、今年度第1回目の「就職ガイダンス」を実施した。これは、同大学学生サービス課が主催し、主として200名の学生が参加した。古山理事(教務・学生担当)から、就職活動についての心構えについて話があり、引き続き「就職環境と就職活動のすすめ方」をテーマに株式会社リクルートHR関西担当チーフ前田恵信氏によるガイダンスが行われた。また、現在の就職環境、企業が求める人間像などがわかりやすく説明された。



キャリア相談ベースで質問する学生

||神戸大学||

インターンシップフォーラム

神戸大学学務部就職支援室は6月11日、「インターンシップとは?」をテーマに神大会館でインターンシップフォーラムを開催した。初めての試みだったが、強風と大雨にもかかわらず延べ467名の学生の参加があり、修了予定時間が過ぎても熱心にキャリア相談ベースで質問を続けるなど、大盛況のうちに終了した。内容は、六甲ホールでは「インターンシップからはじまるキャリア形成」と題した講演から始まり、参加企業によるインターンシップの概要紹介や、体験した学生によるパネルディスカッションなど、「インターンシップがあなたにどうか」という



健康チェック

大阪大学歯学部附属病院では、5月12日の「看護の日」にちなんで、5月13日に「ふれあい看護体験」を、翌14日に「看護の日のイベント」を実施した。今回の「ふれあい看護体験」では、新設されたプレイルームで患者さんとの談話や洗髪、経管流動食の準備、食事の配膳、そして実際に病院食の試食もして貰つた。一方、「看護の日のイベント」では、

「食べる」「生きる力」をテーマに嚥下食の展示・紹介・試食を行い、管理栄養士による相談にも応じた。また、血圧や体脂肪の測定等健康チェックや健康相談も行い、約250名の患者さんの参加があり盛況であった。

